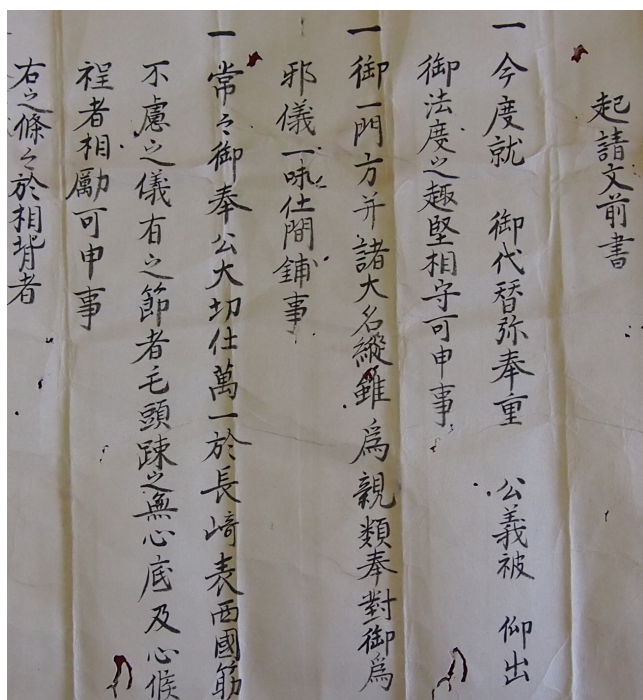


# 松平家と「長崎御用」

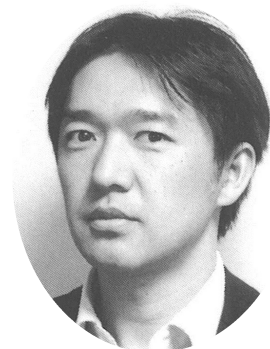
—江戸幕府の長崎支配のなかで松平家が担った役割—



2代松平忠雄起請文前書（本光寺所蔵）

江戸幕府が長崎を支配するにあたって、松平家（島原）のほか、黒田家（福岡）・鍋島家（佐賀）・大村家などの大名家が「役」を担いました。このなかで松平家が担った役割をとらえ直します。

- ◆日 時 8月29日（土）午後2時
- ◆場 所 森岳公民館大ホール
- ◆講 師 松尾晋一氏（長崎県立大学准教授）
- ◆参加費 無 料



長崎県生まれ  
九州大学大学院  
比較社会文化研修課  
単位取得退学（博士）

◎ 当日会場にて、臼杵市教育委員会所蔵の島原城絵図の調査成果の展示も行います。

主 催：島原市教育委員会・島原図書館・島原文化連盟

問い合わせ先：島原市教育委員会社会教育課 電話68-5473